

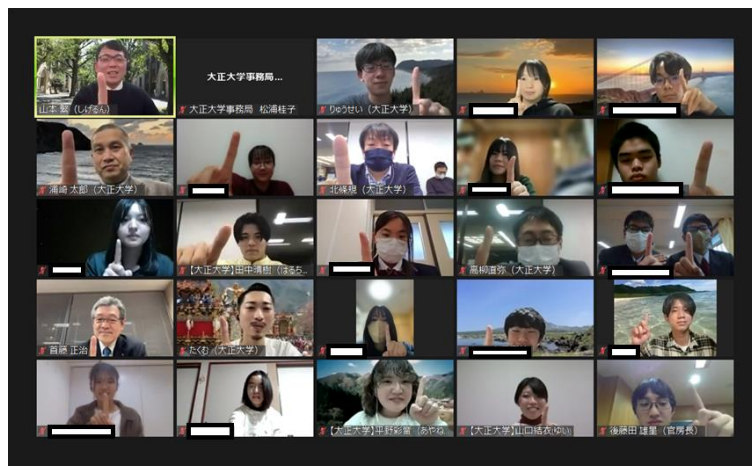


2023年8月3日（木）に文部科学省で記者会見 ～「アイランド - 高校生サミット 2023」運営関係者が概要や意気込みを語る～

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）は、本学と包括連携協定を締結している公益財団法人日本離島センター※1 と共同で「アイランダー高校生サミット 2023」を12月9日（土）・10日（日）にオンラインにて開催します。

本サミットは全国の離島に所在する高校等に通う生徒を対象に、参加者をオンラインでつなぐことで、それぞれの島が持つ可能性や島同士でつながることの意味・価値などに気づき、相互支援や絆の創出、そして地域創生への興味を引き出すことを目的としています。

8月3日（木）16時より、本サミットの運営を担う実行委員会（本学学生3名および離島の高校生6名で構成）が文部科学省で会見をおこない、開催の経緯や目的、サミットに懸ける思いや意気込みを語ります。記者の皆様のご来場をお待ちしています。



昨年度実施した試行プログラムの様子。参加者で「アイランダー」の「I」のポーズで記念撮影（左）と司会進行を務めた本学の山本繁特命教授（右）

昨年度の試行を経て、今年度、本格開催となるこのサミットは、本学の附置研究所の一つである「大正大学地域構想研究所※2」と連動して開催しており、地域戦略人材※3 育成を目指した本学ならではのプログラムです。

昨年度は、メンターやファシリテーターとして参画した本学の教員や学生のもと、35名の離島の高校生がグループワークやディスカッション、発表を通して互いの島の課題を知り、解決に向けたプロジェクトの企画を実施。参加者から様々な人と交流ができたとの喜びの声が挙がりました。

いよいよ本格開催となる今年度は、昨年度のサミットに参加した高校生が実行委員として加わり、企画から運営までを共に担います。

【本件のポイント】

- ① 「アイランダー高校生サミット 2023」は、大正大学と公益財団法人日本離島センターとの共同開催のプログラムです
- ② 全国の離島の高校生が、島が持つ可能性や島同士で繋がることの意味・価値などに気づき、相互支援や絆の創出、そして地域創生への興味を引き出すことを目的としています
- ③ 8月3日（木）16時より文部科学省で実行委員会が会見をおこない、開催の経緯や目的をお話しする他、本サミットに懸ける思いや意気込みなどを語ります



※1 公益財団法人日本離島センター…全国 136 の離島関係市町村で組織。1966 年の設立以来、離島に関する調査研究の実施並びに提言、講演会・研修会などの開催、広報誌その他図書の刊行・配布、情報発信イベントの開催、資料の整備及び公開、島づくり活動に対する助成などの事業を行っている。2021 年 12 月、持続力ある離島地域社会の発展と人材の育成を目指し、大正大学と連携協定を締結した。

※2 大正大学地域構想研究所…2014 年に開設した大正大学の附置研究所の一つ。これまでに全国の 107 の自治体と連携を結び、調査研究や地域実習、支局運営など様々な取り組みをおこなっています。2016 年に設置した地域創生学部、2020 年に設置した社会共生物学部公共政策学科とともに大正大学の「地域人スピリット」を体現する機関として発展を続けています。

※3 地域戦略人材…本学が育成する新時代の地域リーダー像。「多面的な性質を持つ地域の課題達成、あるいは問題解決に向けて異なる専門分野の多様な人材を統合し、調整する新しいリーダー」として、学融合などの多様な視点、課題認識とその解決に向けた知識・技能、主体的に取り組む態度と周囲と共に取り組むコミュニケーション力を育む学びをおこなっています。

【記者会見概要】

日 時：2023 年 8 月 3 日（木） 16：00～17：00

会 場：文部科学省（〒100-8959 東京都千代田区霞ヶ関 3-2-2）

会見（登壇）予定者：

本学副学長 地域構想研究所副所長 首藤正治

本学特命教授 山本繁

公益財団法人日本離島センター 専務理事 小島愛之助

公益財団法人日本離島センター 広報課長 森田朋有

本学 地域創生学部 地域創生学科 学生 3 名

離島の高校に在籍する高校生（昨年度参加者）6 名

会 見 内 容：1. 会見の目的と流れ

2. 昨年度実施した試行プログラムについて

3. 「アイランダー高校生サミット 2023」について

4. 島とサミットへの思い・意気込み

お 申 込：参加ご希望の記者様は 8 月 1 日（火）12：00 までに下記よりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/NvyV9kfZjq>

◆「アイランダー高校生サミット 2023」概要

日 時：2023 年 12 月 9 日（土）・10 日（日）

会 場：オンライン

定 員：100 名（予定）

内 容：全国の離島の高校生をオンラインで繋ぐことで、それぞれの島が持つ可能性や島同士で繋がることの意味・価値などに気付き、サミット参加者同士の絆の創出、そして地域創生への興味を引き出すことなどを目的としている。9 月上旬より 2023 年度の参加者募集を開始予定。

主 催：大正大学、公益財団法人日本離島センター


後援（予定）：国土交通省

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15 年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4 つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和 2 年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式 HP：

<https://www.tais.ac.jp/>

令和 2 年度
文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課 取材のお申し込みはこちらからお願いたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） FAX：03-5394-3046 E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp